



## 猛暑のなか大会後初の6・9行動

岡山県原水協と岡山市原水協は9月6日、世界大会後の最初の6・9行動を行いました。

この日は、県労会議、自治労連、医労連、高教組、国労、民医連、平和委員会、岡山市職労、事務局の9つの団体から11人が参加して昼休みの35分間の行動でした。

中尾代表、平井事務局長が世界大会の特徴などを報告し「核兵器禁止・廃絶条約の交渉を開始し、締結することを求める署名にご協力を」と訴えました。いつもは食事に急ぐサラリーマンの多い岡山駅前ですが35度を超える猛暑のなか「人通りが少ないなあ」というのが感想でした。8筆の署名を集約しました。



大会後初の6・9行動 6日岡山駅前

### 水島原水協

## 「被爆者の想いを引き継いでいきたい」

### 青年たちが世界大会報告集会で決意



8月25日、水島原水協は世界大会報告集会を開きました。今年の世界大会・広島には水島原水協の倉敷医療生協から19人の青年たちが参加。報告会には9人が出席しました。青年たちはいずれも5日の分科会では被爆者訪問に参加。「被爆者の想いを自分たちが引き継いでいかねばならないと思った(研修医)」「在日朝鮮人被爆者の話を聞き、加害者としての日本のことを忘れてはいけないと思った(MSW)」など被爆者の話に強い衝撃を受けたこと、若い参加者が多くて、自分もできることから始めたいなど次々に報告しました。

## 県原水協理事会

9月28日(火)Pm6:30

県労会議室

平和行進、世界大会の総括、秋から年末の運動課題の意思統一。



## 2011年ちひろカレンダー

今年もカレンダーの季節がきました。財政活動の一環として位置づけ、普及にご協力をお願いします。組織卸1100円。販売価格1400円